

発刊のことば

本学は岐阜県下唯一の経済関係大学として、郷土の絶大な要望と期待をうけて創設された。ことし開学10周年を迎えるにあたって、記念事業のひとつとして地域経済にかんする研究・調査の結果を発表する運びとなったのは、この“要望と期待”に応えるための一環としてでもある。

本書に盛り込まれている岐阜県各分野にかんする研究・調査成果はそれぞれの専攻者の長年にわたる労作によるものであり、公私機関、企業体などによって十分に検討されたいえ、大いに活用されるよう念願する。

地域経済というならば、日本経済“総論”のうえに立つ日本経済“各論”の一節である。それはちょうど日本経済が世界経済“総論”を背景とする世界経済“各論”の一環であるのとおなじように。世界経済の視点に立つことなしには、いまや日本経済を論ずることができないとするならば、日本経済のマクロ的視角のなかでのミクロ的位置づけなしには、日本経済のなかでの各地域経済の分析ができるはずはない。そのさい、歴史と地誌とが交錯するだけではなく、各科学分野が総合的・具体的にオーバー・ラップしている。

こうみてくると、地域経済の研究・調査は、それぞれの分野領域で必要とされるミクロ分析、“足で取材する”といわれる具体的・実践的な“フィールド・ワーク”だけで終わる性質のものではなからう。そうであるいじょう、それぞれの地域経済にかんする研究・調査は、各分野の優れた専攻者たちの緊密な、しかも計画的な分業労作によって構築・総括されなければならない。

このことがいかに容易な業でないかを痛感しながらも、本学は、岐阜県の地域経済を研究・調査するひとつの秀でた可能性をもつべく今後ともさらに努力を傾注したい。

岐阜経済大学 学長 飯田 繁